

平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月8日

上場会社名 株式会社きんえい 上場取引所 東

コード番号

9636

URL http://www.kin-ei.co.jp

代 表 者

(役職名)取締役社長

(氏名)丸山 隆司

問合せ先責任者

(役職名)取締役経理部長

(氏名)好井 裕一

(TEL) 06 (6632) 4553

四半期報告書提出予定日

平成27年12月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年1月期第3四半期の業績(平成27年2月1日~平成27年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(1) 柱面沟膜(水面)								71-01/20 T	
	売上高		営業利	営業利益 経常利		常利益 四半期紅		机益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
28年1月期第3四半期	2, 565	2. 6	160	36. 5	163	25. 5	95	40. 2	
27年1月期第3四半期	2, 500	3. 5	117	30. 5	130	64. 3	68	53. 3	

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年1月期第3四半期	34	24		_
27年1月期第3四半期	24	42		_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
28年1月期第3四半期 27年1月期	百万円 4, 757 4, 981	百万円 1, 766 1, 698	% 37. 1 34. 1

(参考) 自己資本 28年1月期第3四半期 1,766百万円 27年1月期 1,698百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭			
27年 1 月期	_	0 00		10 00	10 00			
28年1月期	_	0 00	_					
28年 1 月期(予想)				10 00	10 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年1月期の業績予想(平成27年2月1日~平成28年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3, 310	1. 2	180	19. 2	180	9.5	90	14. 2	32	26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(3)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年1月期3Q	2,821,000株	27年1月期	2,821,000株
2	期末自己株式数	28年1月期3Q	31, 173株	27年1月期	30, 972株
3	期中平均株式数(四半期累計)	28年1月期3Q	2, 789, 889株	27年1月期3Q	2, 790, 122株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開 示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

. 2
. 2
. 2
. 2
. 3
. 3
. 3
• 4
• 4
. 6
. 7
. 7
. 7
. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調で、雇用情勢、所得環境の改善が進み、緩やかな回復 基調のうちに推移しました。

この間当社におきましては、事業全般に亘って顧客満足度のより高いサービスの提供に努めるとともに、部門別業績 管理のさらなる徹底を図り、集客と収入の確保に努めました。

各セグメントの状況は次のとおりであります。

シネマ・アミューズメント事業部門におきましては、映画では"ジュラシック・ワールド""ミニオンズ""シンデレラ""バケモノの子""名探偵コナン""インサイド・ヘッド""HERO""ミッション:インポッシブル/ローグ・ネイション""ヒロイン失格""ドラゴンボール Z"などの話題作品を上映して観客誘致に努めるとともに、映画会員制度「アポロシネマメンバーズ」の会員獲得に努めるなど積極的な広告宣伝活動や販売促進活動を展開した結果、遊戯場部門を含めたこの部門全体の収入合計は、1,251,030千円(前年同期比2.8%増)となり、営業原価控除後では42,533千円のセグメント利益(前年同期比33.4%増)となりました。

不動産事業部門におきましては、アポロビルにおいて、エスカレーター更新工事や美装工事を実施したことに加え、屋外広告物看板照明の補強・LED化工事を実施するなど、より快適で安全なビルづくりを推進しました。また、劇場事業と連携した誘客活動を進めるとともに、賃貸収入の確保に向けて、ビル入居率の維持・向上を図るため、空室部分への後継テナント誘致に注力いたしました結果、駐車場収入等ビル付帯事業並びにその他の事業を含めたこのセグメント全体の収入合計は、1,314,167千円(前年同期比2.4%増)となり、セグメント利益につきましても、316,972千円(前年同期比7.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、2,565,198千円(前年同期比2.6%増)となり、費用の面におきましても全社において諸経費全般に亘って鋭意削減に努めました結果、営業利益は160,289千円(前年同期比36.5%増)となり、経常利益は163,151千円(前年同期比25.5%増)、四半期純利益は95,535千円(前年同期比40.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、差入保証金の返還等により前期末に比較して223,669千円減少し、4,757,765千円となりました。

負債は、借入金の返済等により、前期末に比較して292,197千円減少し、2,991,180千円となりました。

また、純資産は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したため、前期末に比較して68,528千円増加し、1,766,585千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月期の業績予想につきましては、平成27年9月8日に「平成28年1月期第2四半期決算短信(非連結)」に て公表した業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	88, 170	88, 082
売掛金	106, 610	91, 722
商品	3, 641	3, 584
その他	439, 567	409, 425
流動資産合計	637, 989	592, 814
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2, 106, 872	2, 029, 551
機械及び装置 (純額)	57, 579	56, 937
工具、器具及び備品(純額)	70, 972	74, 826
土地	1, 123, 748	1, 123, 748
有形固定資産合計	3, 359, 172	3, 285, 063
無形固定資産	47, 885	35, 345
投資その他の資産		
差入保証金	892, 132	799, 785
その他	44, 255	44, 756
投資その他の資産合計	936, 388	844, 542
固定資産合計	4, 343, 445	4, 164, 951
資産合計	4, 981, 435	4, 757, 765
負債の部		
流動負債		
買掛金	108, 800	91, 149
短期借入金	150, 000	315,000
1年内返済予定の長期借入金	381, 920	6, 580
未払法人税等	44, 917	41, 123
賞与引当金	10,600	28, 200
その他	534, 092	521, 207
流動負債合計	1, 230, 330	1,003,259
固定負債		
長期借入金	6, 580	-
退職給付引当金	70, 936	73, 918
受入保証金	1, 606, 046	1, 562, 326
資産除去債務	279, 895	283, 080
その他	89, 589	68, 595
固定負債合計	2, 053, 047	1, 987, 920
負債合計	3, 283, 378	2, 991, 180

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	564, 200	564, 200
資本剰余金	24, 155	24, 155
利益剰余金	1, 213, 687	1, 281, 322
自己株式	△106, 256	△106, 876
株主資本合計	1, 695, 786	1, 762, 802
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2, 269	3, 783
評価・換算差額等合計	2, 269	3, 783
純資産合計	1, 698, 056	1, 766, 585
負債純資産合計	4, 981, 435	4, 757, 765

(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年10月31日)	(単位:千円) 当第3四半期累計期間 (自 平成27年2月1日 至 平成27年10月31日)
売上高	2, 500, 326	2, 565, 198
営業原価	2, 172, 322	2, 205, 692
営業総利益	328, 003	359, 506
一般管理費	210, 611	199, 217
営業利益	117, 391	160, 289
営業外収益		
受取利息	1,671	975
受取配当金	121	133
違約金収入	2, 649	2, 439
工事負担金収入	-	1,749
受取和解金	15, 287	-
雑収入	1, 422	831
営業外収益合計	21, 152	6, 129
営業外費用		
支払利息	8, 515	3, 257
雑支出	9	9
営業外費用合計	8, 525	3, 266
経常利益	130, 019	163, 151
特別損失		
固定資産除却損	17, 554	21, 287
特別損失合計	17, 554	21, 287
税引前四半期純利益	112, 464	141, 864
法人税、住民税及び事業税	70,000	75, 100
法人税等調整額	△25, 659	△28, 771
法人税等合計	44, 340	46, 328
四半期純利益	68, 124	95, 535

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期累計期間(平成26年2月1日から平成26年10月31日まで)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

					(+- -		
	報告セグメント						
	シネマ・アミュ ーズメント事業	不動産事業	計	(注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2		
売上高							
外部顧客への売上高	1, 217, 035	1, 283, 291	2, 500, 326	_	2, 500, 326		
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_		
計	1, 217, 035	1, 283, 291	2, 500, 326	_	2, 500, 326		
セグメント利益	31, 878	296, 125	328, 003	△210, 611	117, 391		

- (注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。
 - 2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第3四半期累計期間(平成27年2月1日から平成27年10月31日まで)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	幸	調整額	四半期 損益計算書		
	シネマ・アミュ ーズメント事業	不動産事業	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1, 251, 030	1, 314, 167	2, 565, 198	_	2, 565, 198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	1, 251, 030	1, 314, 167	2, 565, 198	_	2, 565, 198
セグメント利益	42, 533	316, 972	359, 506	△199, 217	160, 289

⁽注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費(全社費用)であります。 2 セグメント利益は四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。